第２回若穂公民館運営審議会　会議録

１　日　　時　　平成 17 年 12 月 16 日（金）午後 2 時から

２　場　　所　　若穂公民館　１階　教室

３　出 席 者　　運営審議会委員 8 名、事務局２名

４　内　　容

(1)　平成 17 年度若穂公民館事業の中間報告について

(2)　その他

①　長野市施設予約管理システムの稼動とその後について

②　成人式における、千曲ライオンズクラブのアイバンク(献眼)への協力・若穂地区白バラの会の、選挙啓発物品の配布について

③　若穂地区の地域公民館改修工事の平成 17 年度実施状況についてと、平成 18 年度地域公民館建設事業補助金の補助内容変更について

④　若穂公民館で開催した、第 2 回市公連主事研修会について

５　意　見　等

(ア) 社会体育事業について

○　社会体育事業(球技大会・市民運動会・冬季体育デー)を実施するときに救護員をお願いしているが、その救護員から、「高齢化してきているため体力的にも自信がない。他の救護員に交替してほしい。」との声が出ている。また、１会場 1 人の救護員で担当しているが、事故が起きた時の判断など、１人では対応に不安がある。もう 1 人配備してほしい。

○　少子化に伴い、市民運動会の世代間交流をねらった種目など、地域館によっては参加者の確保が難しい種目がある。競技種目の見直しが必要ではないか。

○　地区住民から、「市民運動会の種目の中には、何の趣旨でやっているのか全く理解できない種目がある。もっと皆が楽しく参加できる種目にして欲しい。」との意見があった。

(イ) 学級・講座について

○　若穂地区は、社会体育事業が盛んなのに比べて、学級・講座が少ない。今年度、新しく陶芸教室が開講できたことは評価できる。ぜひ来年度にもつなげて欲しい。